

まえがき

わが国が急速な経済発展を遂げることができた大きな原因の一つとして、極めてすぐれた技術革新と、それを支えるきめ細かな生産管理体制があったからといわれている。とくに今日のごとき、高度化・多様化した経済社会にあっては、いかに良質な生産管理を推進するかが生産性向上を決定づける要因となっている。

その意味からも製造企業において、生産管理確立は重要な問題であり、それを専門とする人材の育成は大きな課題となっている。これに対応して、ここ数年来、公共職業能力開発施設においても関連の人材育成のニーズが高まり、各種訓練コースが開設されつつある。

本教材資料は、上記のような認識のもとに公共能力開発施設の能開セミナーなど、主として在宅者向け職能訓練コースにおいて活用して頂くことをねらいとして開発したものであり、基礎的な生産管理の最新の理論と技法を盛り込んでいるので、生産に関与する一般技術者はもとより、これからこの分野を新たに学習しようとする人にとっても十分に役立つものと思われる。

すなわち、生産管理の全体構造を考え、最初は生産管理の要点をわかりやすく解説することにより、生産管理のアウトラインを理解した上で工程管理、作業管理の基礎理論、技法を体系的に習得することができるようにしてある。また、記述にあたっては、各項目（章）ごとに図・表をできるだけ多く挿入するとともに、各論の要点を絞り、理解を高めるように工夫している。

さらに、補助教材として「課題集」、「OHPシート集」も作成しているのであわせて使用すると、より効果があがるとと思われる。

前年度開発の〔生産管理 基礎(I)〕の中では「生産管理の基礎的事項」「工程管理」「作業研究」の分野をとり入れ、本年度開発の本書〔生産管理 基礎(II)〕の構成は「設備管理」「品質管理」「原価管理」となっているので基礎(I)、基礎(II)をあわせて使用していただきたい。

なお、本教材資料の作成にあたり、ご執筆していただいた別記の諸先生ならびに開発研究のご協力をいただいた諸氏に深く感謝の意を表します。

平成7年3月

研修研究センター

所長 城 哲 也

平成6年度開発研究部プロジェクト研究

「管理・サービス系能力開発コース・教材開発（生産管理）」開発委員

- | | |
|-------|-------------------|
| ※市川和夫 | 技術士 市川経営ブレイン |
| 千明雅尚 | (有)クリエイト |
| 久保田文之 | (財)神奈川県雇用開発協会 |
| ※西尾章 | 埼玉職業能力開発促進センター管理科 |
| 大川祥三 | 研修研究センター開発研究部 |
| 秩父和恭 | 研修研究センター開発研究部 |
- (※印 執筆担当者)

教材情報資料 No.32

生産管理 基礎(II)

発行 1995年4月

発行者 職業能力開発大学校
研修研究センター
所長 城 哲 也
〒229 神奈川県相模原市橋本台4-1-1
電話 0427-63-9047(広報普及室)

印刷 (株)ワークワン